

事務事業評価シート(平成25年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名			
31522	下水道管渠維持管理事業	建設水道課	下水道工務係	小野 耕一	田中 博			
		一次評価年月日	平成 26 年 6 月 13 日	連絡先(内線)	2167			
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)			
		<input type="checkbox"/> 一般	<input checked="" type="checkbox"/> 特別	5702	公共下水道事業			
	<input type="checkbox"/> 一般	<input checked="" type="checkbox"/> 特別	5732	特定環境保全公共下水道事業				
	第五次総合計画前期基本計画の 施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	3章	安心・安全で快適な地域を形成するまちづくり			
		節	(コード選択)	1節	地域基盤整備			
		項[基本施策]	(コード選択)	5項	下水道事業の推進			
目[主な施策]		(コード選択)	2目	安定した下水処理の推進				
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/>	第五次行政改革大綱	<input type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/>	主要業務報告	<input type="checkbox"/>	その他
事務期間	(開始)	H1	年度 ~ (終了予定)	年度	<input type="checkbox"/>	開始時期不明	<input checked="" type="checkbox"/>	終期設定なし

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。) [Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

公共下水道を利用する町民

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

下水道を安全で安心して使用できる

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

1	管路点検
2	マンホール周辺の舗装修繕
3	管路修繕
4	

(3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度			
		24年度	25年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)		
①	指標名	管路内施設点検実施箇所数		基	5	4	25	0.16	25
	説明	点検したマンホールの数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	前年度実績から見込む				
②	指標名	管路点検延長		m	1,952	1,888	2,000	0.94	2,000
	説明	管路点検距離		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	前年度実績と、管路調査効率化共同研究成果から見込む				

(4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。 [Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度			
		24年度	25年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)		
①	指標名	異常個所発見数		基	4	3	30	0.10	30
	説明	異常個所発見数を把握することにより、修繕計画に反映させる		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	前年度実績から見込む				
②	指標名	舗装補修実施率		%	100	95	100	0.95	100
	説明	下水道管路舗装修繕を要する箇所数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	前年度実績から見込む				

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) =①+②	(千円)	平成23年度 決算	平成24年度 決算	平成25年度 決算	平成26年度 見込み
対前年比	%	/	63	125	156.7
A)その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)		0	0	0	0
B)一般財源(税金)		10,902	6,869	8,587	13,454
①事業費	(千円)	10,235	6,219	7,940	12,692
対前年比	%	/	60.8	127.7	159.8
②人件費の概算	(千円)	667	650	647	762
対前年比	%	/	97.5	99.5	117.9
		年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費
		/	/	/	/
町職員(正規職員)		667	650	647	762
臨時職員		0	0	0	0

人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果		
妥当性	1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある C 減少傾向にある	B 変化していない D かなり減少している	住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください 区などからの舗装補修要望
	2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか	A	A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる		B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 必要性がない
	3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある		Bの場合、その具体的な内容をお書きください
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある		Bの場合、その具体的な内容をお書きください
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない		C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	C	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない		A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	A	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり		C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
	8. 受益者負担は適切ですか	A	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり		C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
その他	9. 民間企業・住民団体との協働の可能性	C	A すでに実施している B 可能 C 困難 D 検討中		A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

<今後の展開方針> (イを選択した場合のみ を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
引き続き、管路調査最適化研究の成果をもとに、効率的・効果的な点検調査を実施する。修繕が必要な箇所は、修繕工事を実施する。	[反映内容] 管路調査費、管路及び舗装修繕費

(8) 第五次総合計画における事務事業の達成度(H25年度末現在)

B	A(4) 計画の目標を達成した。または、計画の目標をほぼ達成し、今後は継続していく。 B(3) 計画の目標達成に向け、順調に推移している。または、一部改善の後、事業を継続する。 C(2) 計画に取り組み始めたばかりである。または、事業の内容について検討をする必要がある。 D(1) 計画の実施には着手できなかった。 ※具体的な実施内容をお書きください
	効率的・効果的な点検調査が実施できるように調査スケジュールの見直しを行い、また修繕の必要な箇所の工事計画を立てて実施していく。

(9) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。 <input type="checkbox"/> をチェック
下水道を継続的に安全・安心して利用するために必要な事業。計画的な管路調査を実施し、保全に努める。	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input checked="" type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記 a~e を選択